

CxPE 登録情報

1. 登録番号 : BSCA-0005PE-F
2. 氏名(ふりがな) : 岡 敦郎 (おか あつろう)
3. 生年 : 1953年
4. CxPE 属性 : HVAC-Design/Cons
5. 専門資格/学位 : 技術士(衛生工学部門・空調)、建築設備士、1級管工事施工管理技士
6. 所属 : 株式会社森村設計
7. 業務経歴

【得意とする分野】: 「コミッショニング」、「省エネルギー計画」、「省エネ診断・分析及び改善計画の策定」、「自然エネルギーを利用した環境建築の計画」など

【担当した主な物件】: 新幸橋共同ビル新築、東京芸術大学美術館新築、新宿区立文化センター改修、森ビル六本木六丁目ゲートタワー新築、国立西洋美術館新館改修、茨城県立陶芸美術館新築、モエレ沼公園ガラスのピラミッド空調設備新築、酒田市公益研修センター多目的ホール新築、銀山温泉藤屋旅館新築、東京武道館改修計画、箱根湖尻プロジェクト新築

8. Cx 経歴

①「札幌市モエレ沼公園ガラスのピラミッド空調設備のコミッショニング」

実施期間 : 2003~2004年

雪冷房システムを主体とした自然エネルギー利用の空調システムの運用時におけるコミッショニングを行い、滞水層方式による雪冷房システムの最大冷却能力や継続運転期間を定量的に確認できた。また外気冷房や床暖房回路を夏に利用する床吸熱システムの有効性を確認し、各システムの運転順序や組合せなど運用方法の適正化に資することができた。

②「某医薬研究所熱源改修工事のコミッショニング」

実施期間 : 設計フェーズ(2009~2010年)、施工・運用フェーズ(2010~2012年)

熱源設備(約3,200RT、換算蒸発量約24t)の更新工事計画のイニシャルコミッショニングを当初から企画・実施した。性能検証責任者として、設計フェーズにおいては発注者要件書(OPR)を作成するとともに、設計レビューを行いOPRの実現を図った。施工フェーズでは機能性能試験に留意し、運用フェーズでは特にINVターボ機と熱回収ターボ機の活用方法の最適化に焦点を当てた。結果としてOPRで目指した年間総合COPとエネルギーの削減目標を達成させることができた。

③「都心の某超高層ホテルにおける給排気エアバランスの適正化コミッショニング」

実施期間 : 詳細調査フェーズ(2012~2013年)

超高層階にあるレストラン・厨房エリアの給排気エアバランスの不良から派生するドラフト現象などの不具合の改善を目的に調査・分析と改善提案を行った。

④「京都駅ビル熱源・空調改修工事コミッショニングプロジェクト」

実施期間 : 実施設計フェーズ(2014.4月~10月)、施工フェーズ(2015.1月~2016年6月)

BSCAが先導的なコミッショニング事業として取り組んだCxチームのメンバーとして2014年の実施設計フェーズから参画した。設計全般担当のCxPEとしてOPRの作成支援や設計レビューを行い、施工フェーズでは、機器仕様書や施工図のレビューを実施した。

以上